

平成23年4月8日

公益社団法人日本産科婦人科学会 御中

持田製薬株式会社  
取締役執行役員 医薬営業本部長  
匂坂 圭一

エストリオール製剤「エストリール膣錠0.5mg」「エストリール錠0.5mg」及び  
炎症緩解用酵素製剤「キモタブS錠4万単位」の製品供給に関するお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災による持田製薬工場（株）本社工場（栃木県大田原市）の被災により、一部の製品の供給につきまして、大変ご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

さて、平成23年3月17日にご案内いたしましたディナゲスト錠1mg、バルタンM錠0.125mgに加え、今回、エストリオール製剤「エストリール膣錠0.5mg」「エストリール錠0.5mg」及び炎症緩解用酵素製剤「キモタブS錠4万単位」の3製品についても供給に支障をきたす恐れが出てきましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

この3製品については、製造途中の中間製品があり、これを完成品にして供給を継続しようと検討してまいりましたが、この度、中間製品が使用できないことが判明しました。したがって、製造再開までの期間、現在の在庫では供給が継続できないと判断しました。なお、この3製剤の弊社在庫は1～2ヵ月程度となっております。

これらの3製剤につきましても、製造再開の目処が立ち次第改めてご案内いたしますので、他の治療への変更等をご検討いただきたくお願い申し上げます。なお、「エストリール膣錠0.5mg」につきましては、弊社が製造販売しております「エストリール錠1mg」及び他剤への代替につきましてもご検討いただきますようお願いいたします。（別紙参照）

メチルエルゴメトリンマレイン酸塩製剤（バルタンM錠0.125mg）の供給に関する最新の状況につきましては、別紙をご覧くださいますようお願い申し上げます。また、ディナゲスト錠1mgにつきましても、5月初旬の供給再開を目指して鋭意努力しております。

再び、多大なるご迷惑をお掛けすることになりましたことを、深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

謹白